



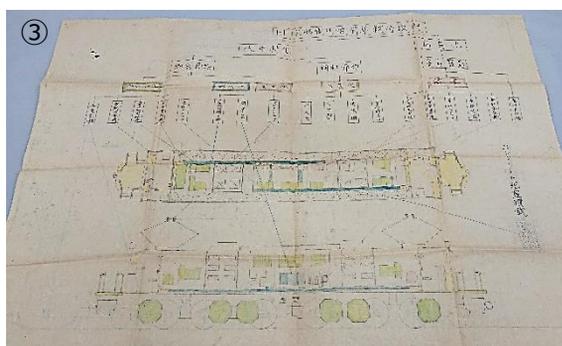
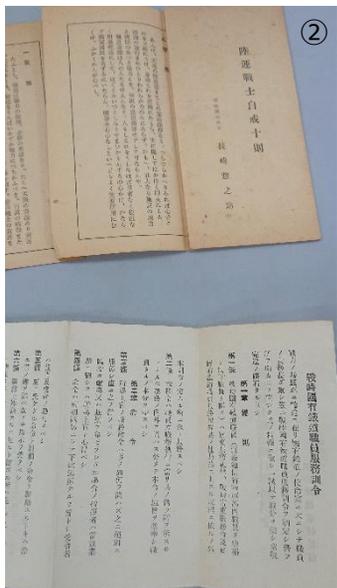
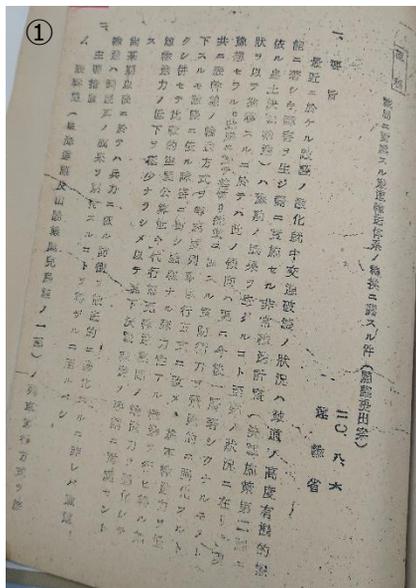
2019年7月30日

歴史ステーションで戦時中の 実物資料展示と解説を実施

- 南館3階「歴史ステーション」で、昨年に引き続き1940～1945年当時の貴重な実物資料を展示します。
- 今年も、同時期に運輸通信次官で、戦後国鉄総裁も務めた長崎惣之助から国鉄に寄贈され、現在当館が所蔵する文書群から実物を展示するほか、電気機関車の戦時設計変更点を指示する実物資料、1945年7月の時刻表、青森大空襲の際の手記など、初出の資料を中心に公開します。
- 物資が不足した時代の資料のため、保護の観点から実物を展示する機会是非常に限られます。この機会にぜひご来館ください。
- また、8月15日（木）15時30分から、学芸員によるミニ解説を行います。歴史ステーションにご集合ください。

なお、一部資料は保護のため展示期間中に展示替えを実施するほか一部は複製で全文をご覧いただけるよう展示します。

- 1. 展示期間 2018年8月6日(火)～8月20日(火)予定
- 2. 展示場所 南館3階 歴史ステーション中央 時計ひろば
- 3. おもな展示資料



- ①戦時に対処する鉄道輸送体系の転換に関する件（1945年8月6日）
（長崎惣之助文書から）
- ②陸運戦士自戒十則・戦時国有鉄道職員服務規程（1944年）
- ③EF12形電気機関車戦時設計（1943年）④時刻表（1945年7月）